

## 1号機 上部に大型カバーを設置後ガレキ撤去

## 3号機 水素爆発直後の様子

3号機 ドーム型カバー内

4号機 燃料取り出し用カバーを設置









2号機 建屋南側に燃料取扱装置を設置

原子炉建屋

赤字:新設設備 燃料取り出し用構台

2号機 残置物の移動および片付け作業

1/2号排気筒の解体装置

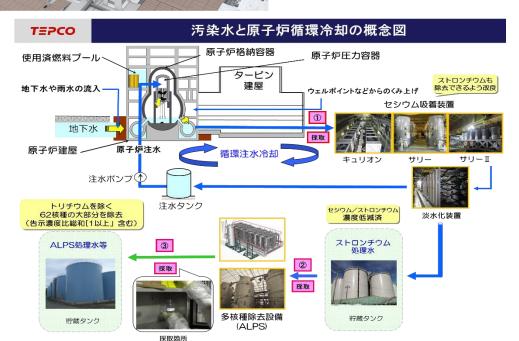
陸側遮水壁 凍結管





タ技種除士乳港 (ALDC) 加田业の歴史について

■ 多核種除去設備(ALPS)処理水の性状について 単位: Bq/L【】内は採取日				
	採取場所	Cs-137 (ชงวัน137)	Sr-90 (גויטאלט (ג)	H-3 (ኑሀ <del>ֈ</del> ታኃ <u>ል</u> )
【告示濃度限度】		90	30	60,000
①汚染水 (SARRY吸着処理前)	SARRY 砂ろ過出口	26,080,000 【2022/5/20】	8,578,000 【2022/5/20】	-
②ストロンチウム処理水	增設ALPS 入口	3,245 【2022/5/20】	27,410 【2022/5/20】	-
③ALPS処理水	増設ALPS C系出口	ND(0.1539未満) 【2022/5/20】	ND(0.07584未満) 【2022/5/20】	366,200 【2022/5/20】





【告示濃度限度】

放射性物質を環境へ放出する場合の核種毎の放射能濃度

の上限

【H-3(トリチウム)】

告示濃度限度 : 60,000Bq/L WHO「飲料水水質ガイドライン(第4版): 10,000Bq/L

⇒人体影響: 0.00018mSv 1Fにおける地下水バイパ゚ス, サブドレン放出運用目標値

: 1,500Bq/L

海洋放出する際は濃度が1,500Bq/L未満になるよう大量 の海水で希釈